

塩化第二水銀

別名:塩化水銀(Ⅱ)、昇こう

HgCl₂

毒物:(水銀化合物及びこれを含む製剤)

(性状)白色透明結晶。融点276。低温でも昇華する。水溶液は、放置すると徐々に加水分解して甘こうを析出し、酸性を呈するようになる。水にやや溶けやすい(20で水100mlに6.1g溶ける)。エタノール、グリセリン、メタノール、アセトン、エーテルに可溶。

措 置

漏 え い 時

飛散した場所の周辺にはロープを張るなどして人の立入りを禁止する。作業の際には必ず保護具を着用し、風下で作業をしない。

飛散したものは空容器にできるだけ回収し、そのあとを消石灰、ソーダ灰等の水溶液を用いて処理し、多量の水を用いて洗い流す。この場合、濃厚な廃液が河川等に排出されないよう注意する。

出 火 時

(周辺火災の場合)

速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合には、容器及び周囲に散水して冷却する。

(着火した場合)

(消火剤)

暴 露・接 触 時

急性中毒と刺激性

(吸入した場合)

鼻、のど、気管支、粘膜を刺激し、口腔、咽頭に炎症を起こし、水銀中毒を起こすことがある。

(皮膚に触れた場合)

粘膜を刺激し、炎症を起こす。

(眼に入った場合)

粘膜を激しく刺激する。

医師の処置を受けるまでの救急方法

(吸入した場合)

鼻をかみ、うがいをさせる。

(皮膚に触れた場合)

直ちに汚染された衣服やくつ等を脱がせる。直ちに付着又は接触部を石けん水で洗浄し、多量の水を用いて洗い流す。

(眼に入った場合)

直ちに多量の水で15分間以上洗い流す。

注 意 事 項

1.強熱すると酸化水銀(Ⅱ)の煙霧及びガスを発生する。煙霧及びガスは有害なので注意する。

2.傷口に触れた場合に強い刺激作用がある。

保 護 具

保護眼鏡、保護手袋、保護長ぐつ、保護衣、防じんマスク

(火災時:空気呼吸器)